

## くまもと緑のリレーフォーラムinあまくさ

## 緑や花を使ったまちづくりの重要性を学ぶ

1月30日、「くまもと緑のリレーフォーラムinあまくさ」が天草市民センターホールで開かれ、約550人が参加しました。催しでは、フリーアナウンサーの須磨佳津江さんが、「日本各地の花で輝くまちづくり」と題して講演を行ったほか、「花と緑で日本の宝島・天草を創る」をテーマに、須磨さん、熊本県立大学の<sup>みのも</sup>豊茂<sup>としたろう</sup>壽太郎理事長、安田市長による<sup>ていだん</sup>鼎談（座談会）を実施。参加者は、人の心をなごませる緑や花を使ったまちづくりの重要性を学んでいました。



▲花づくりの魅力について語る須磨さん



▲安田市長といっしょに給食を楽しむ児童たち

## 全国学校給食週間・記念会食

## おいしいふるさとの味に会話も弾む

市では、1月24日から同30日までの「全国学校給食週間」にあわせて、学校給食のよりいっそうの充実・発展を図ろうと、毎年各小・中学校で記念会食を行っています。同27日には、栖本小学校で各学年の児童が地元住民や安田市長を囲んで会食を実施。献立は、栖本産の食材を使った<sup>せんだ</sup>ご汁やアジのみりん干し、ちりめんのあえものなど5品。児童たちは、ふるさとの味をおいしそうにほおばりながら、出席者との会話を楽しんでいました。

## 料理家・栗原はるみさんトークショー

## ふだんの生活がより楽しくなるように

2月12日、天草宝島国際交流会館ポルトで、料理家の栗原はるみさんを招いてトークショーが開かれ、約200人が参加しました。これは、同12・13日に本渡中央銀天街アーケード一帯で開かれた“天草食の祭典2011”の催しの一つとして実施。トークショーでは、栗原さんが「私の伝えたいこと」と題して、ふだんの生活を楽しく暮らすためのヒントを、家族とのエピソードを交えながら話され、聴衆はメモを取るなどして熱心に聞き入っていました。



▲“ひと手間かけるやさしさ”が座右の銘と話す栗原さん

## 富安美幸栄養教諭が文部科学大臣優秀教員表彰を受賞

## 「食育」に関する取り組みを高く評価

新和小学校の富安美幸栄養教諭が1月31日、優秀教員として文部科学大臣表彰を受けられました。富安栄養教諭は、栄養教諭歴30年で同校には平成16年から勤務。児童の「食育」に対する興味や関心を高めるとともに、家庭での実践化につとめたことなどが高く評価されました。富安栄養教諭は、「周囲や地域の人たちのご理解とご協力のおかげであり、とても感謝しています。今後も、食を通した健康づくりの大切さを伝えていきたい」と語っていました。



▲受賞した富安美幸栄養教諭

## しおさいマラソン大会

## 御所浦

## 楽しく、ゆっくり、御所浦を満喫

2月11日、「2011しおさいマラソン大会」が御所浦小学校をスタート・フィニッシュに開催されました。これは同大会実行委員会が、“楽しく、ゆっくり”走ることをテーマに毎年実施しているもの。この日は肌寒い中、3・5・10kmのマラソンと4kmの歩こう大会に404人が参加し、さわやかな潮風を受けながら、マイペースで御所浦路を満喫していました。ゴール後は、豚汁やおにぎりがふるまわれたほか、町外からの参加者にはタイが贈られました。



▲勢いよくスタートを切る5kmの参加者



▲熱戦を繰り広げる選手たち

## 河浦町建国記念の日剣道大会

## 河浦

## 集中した試合に観客から大きな拍手

2月11日、「第45回河浦町建国記念の日剣道大会」が河浦体育館で行われました。これは河浦町剣友会が、剣道を通じて青少年の健全な育成と互いの親睦を深めることなどを目的に、同記念の日にあわせて毎年開催しているもの。大会には、天草地域の小・中学校から、小学校低学年・高学年の部、中学校の部に46チームが出場。選手たちは、保護者などからの声援を受けながら、日ごろの練習の成果を発揮し、熱戦を繰り広げていました。

## 夢あるまちづくり創造事業高浜シンポジウム

## 天草

## 高浜の将来を考える

2月5日、「夢あるまちづくり創造事業・高浜シンポジウム」が高浜公民館で開かれ、県内外から約250人が参加しました。これは、高浜地区振興会が、地域づくり活動の一環で開催したもの。九州大学の藤原恵洋教授らによる講演のほか、同地区振興会が取り組んでいる“青空市”や“高浜<sup>けいよう</sup>葡萄の普及”などの活動を報告しました。また、同教授らによる高浜のまちづくりについてのパネルディスカッションも行われ、活発な意見が交わされていました。



▲パネルディスカッションのようす



▲次はたのんだぞ！オウ！

## 佐伊津町町内一周駅伝大会

## 本渡

## 雪が舞う極寒の中、懸命にタスキをつなぐ

1月30日、町内15地区のほか本渡中学校サッカー部など19チームが参加して、「第35回佐伊津町町内一周駅伝大会」が開かれました。これは、佐伊津地区振興会と同町公民館が、青少年の健全育成などを目的に毎年開催しているもの。コースは、同町の田中文房具店前をスタート、佐伊津町公民館広場をゴールとする10区間12.2km。選手たちは、雪が舞う極寒の中、沿道からの盛んな声援を受けながら、一生懸命に走りタスキをつないでいました。